

平成 16 年 6 月 30 日

各 位

不動産投信発行者名  
日本ビルファンド投資法人  
執行役員 深瀬 俊彦  
(コード番号 8951 )  
問合せ先  
資産運用会社  
日本ビルファンドマネジメント株式会社  
投資本部ビルマネジャー 弘中 聡  
(TEL. 03-3281-8810)

## 資金の借入に関するお知らせ

本投資法人は、平成 16 年 5 月 27 日付、および平成 16 年 6 月 18 日付 投資法人役員会において決議いたしました、資金の借入および短期借入極度枠内の資金の借入を、平成 16 年 6 月 30 日付で、下記のとおり実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 資金の借入

借入先	株式会社三井住友銀行
借入金額	10 億円
借入利率	1.4975%
借入方法	無担保・無保証、 長期固定金利借入
返済方法	期日一括返済
返済期日	平成 21 年 6 月 30 日
資金使途	特定資産取得資金

### 2. 短期借入極度内の資金の借入

借入先	中央三井信託銀行 株式会社	株式会社 東京三菱銀行	農林中央金庫	株式会社 三井住友銀行
借入金額	64 億円	60 億円	37 億円	25 億円
借入利率	0.45541%	0.450%	0.450%	0.450%
借入方法	無担保・無保証、 変動金利借入	同左	同左	同左
返済方法	期日一括返済	同左	同左	同左
返済期日	平成 16 年 7 月 20 日	同左	同左	同左
資金使途	特定資産取得資金	同左	同左	同左

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

借入先	信金中央金庫	株式会社 鹿児島銀行	株式会社 第四銀行	合計
借入金額	10 億円	10 億円	10 億円	216 億円
借入利率	0.460%	0.410%	0.460%	
借入方法	無担保・無保証、 変動金利借入	同左	同左	
返済方法	期日一括返済	同左	同左	
返済期日	平成 16 年 7 月 20 日	同左	同左	
資金使途	特定資産取得資金	同左	同左	

(注) 特定資産：ダイヤ虎ノ門ビル・ダイヤ池袋ビル・谷町恒和ビル・アクア堂島東館

以 上

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

< 添付資料 > 本件後の有利子負債の状況

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

【参考資料】

本件後の有利子負債の状況

< 本件後の有利子負債残高 >

(単位：億円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	424.5	640.5	216
長期借入金	1010	1020	10
（うち1年以内返済 期限到来分）	0	0	0
借入金合計	1434.5	1660.5	226
投資法人債	200	200	0
（うち1年以内償還 期限到来分）	0	0	0
有利子負債合計	1634.5	1860.5	226
長期有利子負債合計	1210	1220	10

( \* 1 ) 長期有利子負債には1年以内に返済(償還)期限の到来する長期借入金および投資法人債の残高は含まない。

< 本件後の有利子負債比率等 >

	本件実行前	本件実行後	増減
有利子負債比率	52.3%	55.5%	3.2
長期有利子負債比率	74.0%	65.6%	8.4

( \* 1 ) 有利子負債比率の計算は便宜的に以下の計算式を用いており、有利子負債には借入金の他に投資法人債を含む。

$$\text{有利子負債比率} = \text{有利子負債} \div (\text{有利子負債} + \text{出資総額}) \times 100$$

(出資総額の数値は1,489億円を用いている。)

( \* 2 ) 長期有利子負債比率 = 長期有利子負債 ÷ 有利子負債 × 100

( \* 3 ) 各比率の計算は小数点第2位を四捨五入している。

以上

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。